

2020年10月31日 (土)

第1会場							第2会場		
時間	区分/テーマ	演題	演者	座長	共催	専門医機構領域 講習受講単位	時間	区分/テーマ/演者	座長
11:45~	レジストレーション								
12:55~13:00	開会の辞		塩谷雅英 (英ウィメンズクリニック)						
13:00~13:10	学術集会長挨拶	新時代のART医療とは ~Ultimate ART for New ERA 2020~	向田哲規 (広島HARTクリニック)						
13:10~14:10	生殖細胞のエネルギー代謝解析から ARTへのトランスレーション	精子、卵、受精卵の代謝機構のその人的制御、ARTへの応用	島田昌之 (広島大学)	島田昌之 (広島大学)	ロート製薬 株式会社	○	13:30~16:30	口頭演題発表	
		ミトコンドリアに着眼した加齢や肥満に伴う卵巣線維化メカニズムと代謝改善によるその治療法の構築	梅原崇 (広島大学)						
14:10~14:30	Coffee break								
14:30~15:00	包括的な着床前診断・出生前診断の 今後の展開	生殖医療に携わる者が知っておくべき出生前診断とその効率的 利用法	夫律子 (クリフム夫律子マタニティクリニック)	森本義晴 (HORACグランフロント大阪クリニック)	GEヘルスケア・ ジャパン株式会社	○			
15:00~15:45		PGT-A 現状と今後の課題	桑原章 (レディスクリニックコスモス)						
15:45~16:00	Coffee break								
16:00~17:30	日本臨床エンブリオロジスト学会 「Piezo ICSIの今後の展開と有用性」	当院におけるPiezo-ICSIの変遷	古橋孝祐 (英ウィメンズクリニック)	沖津撰 (楠原ウィメンズクリニック) 渡邊英明 (杉山産婦人科 新宿)	オリジオ・ ジャパン株式会社		16:00~17:00	理事会	
		Piezo-ICSIの当院における運用方法と手技を習得していく中 で感じたこと	小熊惇平 (クリニックママ)						
		当院におけるPiezo-ICSIの運用	佐藤学 (IVFなんばクリニック)						
		Piezo-ICSIの原理と有用性(基礎分野の経験的立場から)	堀内俊孝 (おち夢クリニック名古屋 先端生殖医学研究所)						
17:40~18:20		Evening Seminar Euploid時代の着床不全対策 中川浩次 (杉山産婦人科 新宿) 共催: 富士製薬工業株式会社	吉田淳 (木場公園クリニック)						
18:30~20:30	懇親会 (意見交換会) ~瀬戸内の名物料理をご堪能ください~								

2020年11月1日 (日)

第1会場							第2会場		
時間	区分/テーマ	演題	演者	座長	共催	専門医機構領域 講習受講単位	時間	区分/テーマ/演者	座長
9:00~9:30	ART医療と東洋医学の融合 (同時通訳)	Traditional Chinese Medicine (TCM) in ART	楊冬梓 (Dong zi Yang)	吉田仁秋 (仙台ARTクリニック)			9:00~11:15	口頭演題発表	
9:30~10:00	ART医療者が知るべき患者へのメンタル サポート	ART医療者が患者からの信頼を得るための何気ないかわり	平山史朗 (東京HARTクリニック)	松田和洋 (松田ウイメンズクリニック)	ロシュ・ダイアグノ スティックス 株式会社				
10:00~10:10	Coffee break								
10:10~10:40	タイムラプスシステムとAI技術の融合 (日本語解説)	TLC, IT and Artificial Intelligence	Simon Cooke	向田哲規 (広島HARTクリニック)	ヴィトロライフ 株式会社				
10:40~11:10	細胞の隠れた能力を引き出す (日本語解説)	Stress Preconditioning	Csaba Pribenzsky						
11:20~12:20	ランチョン セミナー	月経困難症に対するホルモン治療 ~オフィス гинеコロジーと不妊治療クリニックを繋ぐために~	奥久人 (茶屋町レディースクリニック)	詠田由美 (アイブイエフ詠田クリニック)	持田製薬株式会社	○			
12:20~12:35	Coffee break								
12:35~13:05	年次総会および優秀演題表彰								
13:05~14:20	今後の日本のART医療の方向性	日本のARTの目指すべき方向性	福田愛作 (IVF大阪クリニック)	渡邊浩彦 (醍醐渡辺クリニック)	フェリング・ ファーマ株式会社	○			
		日本のART医療の方向性 -10年後を見据えて-	塩谷雅英 (英ウィメンズクリニック)	古井憲司 (クリニックママ)	メルクバイオ ファーマ株式会社				
		私が考える今後の日本のART医療	吉田淳 (木場公園クリニック)	古賀文敏 (古賀文敏ウイメンズクリニック)	株式会社 アイジェノミクス・ ジャパン				
14:20~14:30	Coffee break								
14:30~16:00	特別講演	夢持ち続け日々精進	高田明 (株式会社A and Live)	堤治 (山王病院)					
16:00~16:05	閉会の辞/次期会長挨拶		村上節 (滋賀医科大学)						